

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成 28 年 4 月 17 日 (17:45) 現在
非常災害対策本部

1. 地震の概要

- (1) 発生日時 平成28年4月16日 1:25 (本震)
(2) 震源及び規模 (暫定値)
熊本県熊本地方 (北緯32度45.2分、東経130度45.7分)
深さ12km、マグニチュード7.3
(3) 震度 (14日21:26以降に発生した震度6弱以上の地震) (気象庁17日17:00)

- ・ 14日 21:26 震度7 熊本県熊本
- ・ 14日 22:07 震度6弱 熊本県熊本
- ・ 15日 0:03 震度6強 熊本県熊本
- ・ 16日 1:25 震度6強 熊本県熊本
- ・ 16日 1:46 震度6弱 熊本県熊本
- ・ 16日 3:55 震度6強 熊本県阿蘇
- ・ 16日 9:48 震度6弱 熊本県熊本

※17日17時現在、震度1以上を観測する地震が458回発生。

2. 九州地方の気象状況

【熊本県内の降水量及び風速】

24時間降水量 (17日6:30)

益城 24.5ミリ

南阿蘇 32.5ミリ

日最大風速 (瞬間風速) (17日6:30)

益城 11.9m/s (17.0m/s)

南阿蘇 7.0m/s (12.0m/s)

【16日～17日夜間における雨の土砂災害の有無の確認結果】

大分県、福岡県、宮崎県、熊本県 なし (消防庁 17日5:45)

3. 政府の対応

(14日)

- ・ 21:31 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- ・ 21:36 総理指示発出
- ・ 21:55 緊急参集チーム協議

- ・ 22:10 非常災害対策本部設置
- ・ 22:13 官房長官会見
- ・ 23:21 第1回非常災害対策本部会議
- ・ 23:25 内閣府情報先遣チーム出発
- ・ 23:55 官房長官会見

(15日)

- ・ 05:59 緊急参集チーム協議
- ・ 07:40 官房長官会見
- ・ 08:08 第2回非常災害対策本部会議
- ・ 10:06 官房長官会見
- ・ 10:40 非常災害現地対策本部設置
- ・ 16:07 第3回非常災害対策本部会議
- ・ 16:49 官房長官会見

(16日)

- ・ 2:38 総理指示発出
- ・ 2:38 緊急参集チーム協議
- ・ 5:10 第4回非常災害対策本部会議
- ・ 5:52 官房長官会見
- ・ 10:00 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- ・ 11:30 第5回非常災害対策本部会議
- ・ 12:13 官房長官会見
- ・ 18:30 第6回非常災害対策本部会議

(17日)

- ・ 10:58 緊急参集チーム協議
- ・ 11:37 第7回非常災害対策本部会議
- ・ 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- ・ 17:00 被災者生活支援チーム会合
- ・ 17:59 緊急参集チーム協議
- ・ 18:33 第8回非常災害対策本部会議

4. 被害状況（未確認情報を含む）

（1）人的被害（4月15日からの累計）（警察庁・消防庁等17日16:45）

● 死者41人、重傷211人、軽傷883人

（人）

場 所	死亡	重傷	軽傷
福岡県	0	1	17
佐賀県	0	3	4
熊本県	41	202	835

大分県	0	3	21
宮崎県	0	2	6
合計	41	211	883

- ※ 捜索・救助活動中（南阿蘇村、益城町）
南阿蘇村での活動状況（17日16時50分）
警察：約1,700人、消防：約600人、自衛隊：約1,500人

(2) 建物被害（消防庁17日9:30）（厚生労働省17日12:00）

【熊本県】

家屋倒壊多数

- ・熊本市市民病院：倒壊リスクあり（全ての患者は搬送済み）
- ・熊本セントラル病院：スプリンクラーによる水浸し（全ての患者は搬送済み）
- ・東熊本病院：病院のライフライン途絶（全ての患者は搬送済み）
- ・西村病院：病院損壊（全ての患者は搬送済み）
- ・高齢者施設（全1,234施設）：人的被害は8件18名（人命にかかる被害はなく、外傷・転倒・骨折等）。物的被害は188件。
- ・障害児・者入所施設、児童福祉施設、熊本労災特別介護施設等：人的被害なし。
- ・宇土市役所庁舎に傾き

【大分県】

住家：半壊2棟、一部破損10棟、破損破損程度不明1棟

非住家：全壊1棟、一部損壊1棟、破損程度不明7棟

【福岡県】

一部破損205棟、非住家半壊以上1棟

【宮崎県】

半壊1棟、一部破損10棟

(3) 道路その他被害

- 崩落等状況（警察庁）
 - ・ 俵山トンネル崩落
 - ・ 阿蘇大橋（国道325号線）が崩壊
- 道路の通行止め

【高速自動車道】（4区間）（国土交通省17日15:00）

- ・ 九州自動車道（植木IC～八代IC）：御船IC～松橋IC間の緑川PA付近で跨道橋が落橋、益城熊本空港IC～松橋IC法面崩壊や橋梁部ジョイントの段差
- ・ 大分・東九州自動車道（日田IC～大分IC）：湯布院IC～日出JCT土砂崩落（速見IC・JCT～日出JCT）
- ・ 九州中央自動車道（嘉島JCT～小池高山IC）

【国道】（国土交通省17日13:00）

- ・ 直轄国道通行止め：2 区間
 - 国道 57 号 81K 全面通行止め（土砂崩落等）
 - 国道 210 号 51K～64K 全面通行止め（落石の恐れ）
- ・ 補助国道通行止め 19 区間
- 【その他】
- ・ 都道府県道通行止め 118 区間（国土交通省 17 日 13:00）
- ・ 全般的に有明、宇土市から阿蘇市にかけて被害（内閣府）
- 鉄道（国土交通 17 日 13:30）
 - 【新幹線】
 - ・ 九州新幹線全線運転休止
 - 【在来線】
 - ・ 運転休止：6 事業者 15 路線
 - JR 九州 5 路線
 - 熊本市 5 路線
 - 肥薩おれんじ鉄道 1 路線
 - 熊本電気鉄道 2 路線
 - 南阿蘇鉄道 1 路線
 - くま川鉄道 1 路線
- 空港（国土交通省 17 日 13:00）
 - ・ 通常運用（大分、福岡、北九州、佐賀、長崎）
 - ・ 熊本空港：民間機全便欠航（救援業務などに従事する航空機を中心に 24 時間利用可能）
- 河川（国土交通省 17 日 13:00）
 - ・ 被害箇所：直轄 109 箇所、補助 60 箇所
- 港湾（国土交通省 17 日 13:00）
 - ・ 被害箇所：一部液状化等（八代港、別府港）

(4) 避難状況

- 避難指示（17 日 16:00、発令中のみ）

◆熊本県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
西原村	40	120	4 月 16 日 15:29	
南阿蘇村	994	2,503	4 月 16 日 16:15	
小計（発令中）	1,034	2,623		

● 避難勧告（17日16:00、発令中のみ）

◆ 熊本県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
熊本市	2,012	4,429	4月16日 22:15	
八代市	10,905	25,433	4月16日 17:01	4月17日 11:00
菊池市	17,300	49,000	4月16日 1:36	
宇土市	14,000	38,000	4月16日 21:40	4月17日 6:20
宇城市	9,500	24,500	4月16日 16:00	4月17日 8:00
阿蘇市	2,452	6,597	4月16日 19:15	4月17日 15:00
美里町	4,180	10,556	4月16日 16:00	4月17日 14:45
	76	229	4月16日 16:00	
大津市	13,531	34,090	4月16日 3:55	
南小国町	1,772	4,271	4月16日 17:00	4月17日 11:20
小国町	3,083	7,477	4月16日 17:00	4月17日 8:43
座山村	627	1,584	4月16日 19:00	
高森町	2,866	6,743	4月16日 19:00	
西原村	148	385	4月16日 10:19	
御船町	7,133	17,681	4月16日 22:00	
甲佐町	4,299	11,028	4月16日 16:55	
小計（発令中）	47,992	125,169		

◆ 大分県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
中津市	16	27	4月16日 17:30	
小計（発令中）	16	27		

● 避難所の状況（消防庁 17 日 16:00）

【熊本県】

- ・ 723 箇所、避難者数：110,816 人（17 日 14:30）
- ・ 屋外避難者なし（車等に避難している人はいる可能性）

【大分県】

- ・ 181 箇所、10,070 人（17 日 5:00）
- ・ 屋外避難者なし

【福岡県】

- ・ 32 箇所、137 人（17 日 12:00）
- ・ 屋外避難者なし

【宮崎県】

- ・ 1 箇所、5 人（17 日 14:00）
- ・ 屋外避難者なし

【長崎県】

- ・ 16 箇所、122 人（17 日 9:00）

(5) 物資・生活支援（内閣府 16 日 12:00）

● 熊本県から物資の支援要請

- ・ 毛布 75,000 枚、簡易トイレ 6,000 個、おむつ等については要請数を運搬手配済み。食料、水等については手配中。
- ・ 飲料・水・毛布などの物資の調達及び被災地への供給について 8 号館に関係省庁が集まり、一元的な調整を行っている。調達物資については、日本通運の鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市）に搬入した後、各市町村に直接供給されることとなっている。（16 日 17:00）

● 物資の調達状況等（内閣府 17 日 6:45）

【プル型支援物資（※）の調達状況】（※）熊本県から要請のあった物資

（搬入先：日本通運 鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市））

（上記に加え、福岡市中央卸売市場青果市場跡地 1,000 m²の倉庫を確保。また、ヤマト運輸が福岡県粕屋郡粕谷町の流通センターを確保。）

- ・ 食料 11.5 万食【農林水産省】
搬入状況：11.3 万食
- ・ 水 14 万本（2 L／本）、1.5 万本（500ml／本）【農林水産省】
搬入状況：（2 L／本）17 日中 6 万本、18 日中 6 万本
- ・ 紙おむつ 2 万枚（乳児用）、2 万枚（大人用）【厚生労働省】
搬入状況：全て搬入済み
- ・ 生理用品 2.6 万枚【厚生労働省】
搬入状況：全て搬入済み
- ・ 簡易トイレ・便袋 3 万個【経済産業省・消防庁】
搬入状況：（トイレ）17 日中 6 千個、18 日中 1,250 個
（便袋）2 万個搬入済み

- ・ トイレットペーパー 2.2 万個【経済産業省】
搬入状況：2 万個（残りも 18 日中に全て搬入見込み）
- ・ 毛布 7.6 万枚【消防庁】
搬入状況：4.8 万枚（残りも 17 日中に全て搬入見込み）

【プッシュ型支援物資（※）の調達状況】

（※）避難者数（約 10 万人）から想定し、不足が見込まれる物資（3 日分想定）

（搬入先：17 日以降、熊本県が開設予定の物流拠点（3 箇所）に搬入開始）

- ・ 食料 90 万食【農林水産省】
搬入状況：17 日中 15 万食、18 日中 33 万食、19 日中 33 万食
- ・ 水 7 万本（500ml／本）【農林水産省】
搬入状況：全て 17 日中に搬入見込み
- ・ 粉ミルク 約 1 トン（約 1,700 缶）【農林水産省】
搬入状況：全て 17 日中に搬入済み
- ・ 紙おむつ 4 万枚（乳児用）【厚生労働省】
搬入状況：全て 17 日中に搬入見込み
- ・ 便袋 17 万個【経済産業省】
搬入状況：17 日中 8 万個（残りも全て 18 日中に搬入見込み）
- ・ トイレットペーパー 1.9 万個【経済産業省】
搬入状況：全て 18 日中に搬入見込み
- ・ 毛布 3.1 万枚【消防庁】
搬入状況：0.9 万枚（残りも 18 日中に全て搬入見込み）

（6）原子力発電所の状況（原子力規制庁 17 日 16:30）

発電所名 （電力会社）	立地市町村	状況	立地市町村最大震度 （日時）
玄海（九州）	佐賀県玄海町	異常なし	3（16 日 1:26）
川内（九州）	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4（16 日 1:26）
伊方（四国）	愛媛県伊方町	異常なし	4（16 日 1:26）
島根（中国）	島根県松江市	異常なし	3（16 日 1:26）

（7）ライフライン等の状況

- 電力（経済産業省 17 日 17:00）
 - ・ 九州電力：熊本県で約 5 万 6,100 戸の停電が発生（17 日 17:00）
 - ・ 中国電力：約 300 戸の停電が発生（17 日 16:30）
 - ・ 四国電力：約 30 戸の停電が発生（17 日 16:30）
 - ・ 電源開発：被害情報なし。
- ガス（経済産業省）（経済産業省 17 日 17:00）
【都市ガス】
 - ・ 17 日 15:00 西部ガス熊本市周辺 10 万 5,000 戸の供給停止

【LPガス】

LPガス充填所:熊本石油の2か所中、宇土充填所:可能、西区充填センター18日の再開を検討

- 石油（コンビナート・SS）（経済産業省 17日 16:00）
 - ・ 熊本県 全SS(計797) : 現時点で573箇所の稼働を確認、営業不可170
うち中核SS(34) : 稼働中30、連絡不通2、営業不可2
 - ・ 大分県 全SS(計518) : 現時点で430箇所の稼働を確認、営業不可17
うち中核SS(32) : すべて稼働中
 - ・ 宮崎県 全SS(計537) : 現時点で378箇所の稼働を確認、営業不可2
うち中核SS(31) : すべて稼働中
- 石油コンビナート
 - ・ 大島石油コンビナート
液状化するも、人的・物的被害無し。消防現地派遣し対応中
建物倒壊情報なし。
 - ・ JXエネルギー(株)大分製油所
浮き屋根式タンク(5基)上に危険物のしみあり。現在は措置完了。継続するしみなし。(16日 21:35)
- 水道
 - ・ 断水戸数 22市町村 257,625戸(厚生労働省 17日 14:00)
 - ・ 全戸断水:御船町、西原村(厚生労働省 17日 14:00)
 - ・ 下水道:一部施設で被害があるが、処理機能は確保。(国土交通省 17日 13:00)
- 通信(総務省 17日 15:00)
 - 固定電話
 - ・ 熊本エリア:300回線不通
 - ・ 南阿蘇村からの要請を受け、避難所への固定電話等を設置(17日 14:00)
特設公衆電話:31台、衛星携帯電話:141台、無料公衆無線LANアクセスポイント:約90台、ポータブル衛星装置:16台、携帯電話:602台
 - ・ NTT西日本及び携帯電話事業者に、通信電源用に使用する燃料について資源エネルギー庁と連携し、安定供給を確保
 - ・ NTT西日本 合計6箇所にポータブル衛星装置(固定電話)を設置
 - 携帯電話・PHSの停波状況:合計348局(携帯電話294局、PHS54局)
 - ・ NTTドコモ:60局停波(熊本57局、大分3局)
 - ・ KDDI(au):50局停波(熊本47局、大分3局)
 - ・ ソフトバンク:【携帯電話】184局停波(熊本169局、大分15局)
【PHS】54局停波
- ※ NTTドコモは、全ての市町村役場をカバーしている。
- 災害用伝言サービスの状況
 - ・ NTT東西、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板、災害用伝言板(web171)、災害用音声お届けサービスを展開済み。

- 無線 LAN サービスの無料提供について
 - ・ 携帯電話業者が、通常、有料で提供している公衆無線 LAN サービスを九州全域で無料開放。ワイヤ・アンド・ワイヤレスは九州全域での無料開放。
- 放送関係<地上放送（テレビ、AM、FM）関係>
 - ・ 熊本県：NHK 南阿蘇局（テレビ、FM）は復旧。民放は一部停波（熊本放送）。
 - ・ 大分県：NHK、民放とも被害報告なし。ラジオにおいて FM 大分の玖珠局が自家発電機で放送継続中
- 日本郵政グループ
 - ・ 4月15日（金）から5月16日（月）まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取り扱い、また保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取り扱いを実施
 - ・ 停電等により、55の郵便局等において業務用システムに障害（17日 15:00）
- 小売（経済産業省 17日 12:00）
 - ・ 熊本県内のコンビニエンスストア主要3社（セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート）の状況：営業中 424、休止中 169（17日 12:00）
 - ・ 熊本県内のスーパーマーケット主要4社（イオン、イズミ、サンリブ、西友）の状況：営業中 29、休止中 28（17日 12:00）

5. 各省庁の対応

（1）内閣府

- 現地対策本部情報（16日 3:25）
 - ・ 現在の警察、消防、自衛隊の規模では足りず、感覚的には今の3倍が必要と思われる。

（2）気象庁

- ・ 14日 23:37以降、17日 15:30までに9回の記者会見を実施

6. 各省庁等の派遣状況

（1）海上保安庁（17日 16:30）

- ・ 巡視船艇 12隻、航空機4機、機動救難士等6名
- ・ 巡視船艇4隻が給水等の住民支援を実施中
- ・ さらに4隻増強予定

【14日以降のべ数】

艦艇のべ 167隻、航空機のべ 34機

特殊救難隊のべ 12名、機動救難士等のべ 17名

（2）警察庁（17日 12:10）

- ・ 警察災害派遣隊 2,582人、ヘリ活動 11機

【被災県体制】

熊本県警察 本部長以下 2,200人

（3）消防庁（17日 16:00）

- ・ 緊急消防援助隊 563 隊 2,076 人（ヘリ 18 機含む）
 - ・ 熊本県内消防本部 1,717 人（常備）
 - ・ 大分県内消防本部 118 人（常備）
 - ・ 消防団（熊本県内）9,176 人
 - ・ 消防団（大分県内）1,686 人
- （4）防衛省・自衛隊（17日12:00）
- ・ 統合任務部隊（JTF）編成（指揮官：西方総監）17,000 人活動中
 - ・ 本日 18:00 頃、20,000 人態勢予定、以降 25,000 人態勢に移行
 - ・ 航空機 118 機（うち、ヘリ 99 機）、艦艇 10 隻
- （5）厚生労働省（17日11:00）
- ・ DMAT191 隊（その他 73 隊移動中、271 隊待機中）
 - ・ ドクターヘリ 7 機活動中
- （自衛隊航空機等によるDMAT医療チーム・DMATロジスティックチームの派遣）
- 16日 16:00 DMATロジスティックチーム（15人）（埼玉県入間基地より）
- 16日 19:00 DMAT医療チーム（北海道千歳基地から 30人、宮城県松島基地から 30人）
- ・ 給水車 64 台確保（45 台が応急給水を実施、19 台移動中）
- （6）ヘリの活動状況
- 【宮崎県】
- ・ 防災救急ヘリ「あおぞら」を熊本県に派遣
- 【防衛省】
- ・ 東海大学学生寮の孤立者救助活動（警察と連携）
- 【海上保安庁】
- ・ 航空機（MH）（鹿児島基地ヘリ、「おおすみ」搭載ヘリ）は熊本県の要請を受け、機動救難士及び潜水土を同乗させ出発。南阿蘇地区（東海大学農学部）にて、救助された負傷者を大分県立病院へ搬送済。搬送先病院から東海大学へDMAT 2人及び看護師 1人を輸送
- 【消防】
- ・ 高知県航空隊ヘリが南阿蘇村で孤立避難者 2人を救助
 - ・ 京都市消防局ヘリ及び大阪市消防局ヘリが南阿蘇村で孤立避難者を救助
 - ・ 鳥取県ヘリが上益城で孤立避難者 1人救出

7. 地方自治体等からの要望

● 熊本県

- ・ 熊本県知事からの要望（内閣府）
 - ① 被害が熊本市から天草・阿蘇に拡大。人・部隊について広緊隊 3 倍程度に拡大をお願いしたい。
 - ② 病院機能が低下しているので医療体制の確保をお願いしたい。
 - ③ 食料・水・トイレ・毛布の供給、物資供給のマネジメントを含めてお願いしたい。